



## 平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年8月5日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社 福岡中央銀行

コード番号 8540 URL <http://www.fukuokachuo-bank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 末松 修

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長

(氏名) 井桁 善廣

TEL 092-751-4429

四半期報告書提出予定日 平成26年8月14日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第1四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	2,481	△3.7	255	△44.3	161	△48.9
26年3月期第1四半期	2,576	△1.3	458	42.7	315	40.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	5.96	—
26年3月期第1四半期	11.64	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	494,598	24,590	4.9
26年3月期	479,064	24,061	5.0

(参考)自己資本 27年3月期第1四半期 24,590百万円 26年3月期 24,061百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	2.50	—	2.50	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,900	△3.1	300	△57.9	200	△57.5	7.38
通期	9,700	△4.0	470	△60.3	300	△54.3	11.07

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	27,371,605 株	26年3月期	27,371,605 株
27年3月期1Q	273,570 株	26年3月期	272,753 株
27年3月期1Q	27,098,218 株	26年3月期1Q	27,100,569 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
※ 平成27年3月期 第1四半期決算説明資料 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の経営成績につきましては、経常収益は、資金運用収益の減少等を主因に前年同期比95百万円減少し24億81百万円となりました。

一方、経常費用は、その他経常費用の増加等を主因に前年同期比1億7百万円増加し22億25百万円となりました。

その結果、経常利益は前年同期比2億3百万円減少の2億55百万円となり、四半期純利益につきましても、前年同期比1億54百万円減少の1億61百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### (主要勘定の状況)

当第1四半期末の主要勘定残高につきましては、預金及び譲渡性預金は、前事業年度末比149億円増加の4,646億22百万円となりました。貸出金につきましては、前事業年度末比42億73百万円減少の3,454億91百万円となりました。有価証券につきましては、前事業年度末比45億97百万円増加の1,068億91百万円となりました。

#### (資産、負債および純資産の状況)

資産につきましては、現金預け金やコールローン等の増加により、前事業年度末比155億34百万円増加の4,945億98百万円となりました。

負債につきましては、預金等の増加により、前事業年度末比150億4百万円増加の4,700億7百万円となりました。

純資産につきましては、その他有価証券評価差額金の増加等により、前事業年度末比5億29百万円増加の245億90百万円となりました。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成27年3月期の第2四半期及び通期の業績予想につきましては、平成26年5月13日公表の数値から変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下、「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下、「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

なお、この変更による当四半期財務諸表に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	15,243	25,358
コールローン	-	5,000
有価証券	102,294	106,891
貸出金	349,764	345,491
外国為替	111	153
その他資産	1,540	1,696
有形固定資産	13,461	13,529
無形固定資産	154	147
支払承諾見返	268	238
貸倒引当金	△3,772	△3,908
資産の部合計	479,064	494,598
<b>負債の部</b>		
預金	434,753	454,388
譲渡性預金	14,969	10,234
その他負債	2,348	2,350
役員退職慰労引当金	213	176
睡眠預金払戻損失引当金	124	124
繰延税金負債	86	255
再評価に係る繰延税金負債	2,240	2,240
支払承諾	268	238
負債の部合計	455,003	470,007
<b>純資産の部</b>		
資本金	2,500	2,500
資本剰余金	1,203	1,203
利益剰余金	14,131	14,282
自己株式	△120	△120
株主資本合計	17,715	17,865
その他有価証券評価差額金	2,289	2,668
土地再評価差額金	4,056	4,056
評価・換算差額等合計	6,346	6,724
純資産の部合計	24,061	24,590
負債及び純資産の部合計	479,064	494,598

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
経常収益	2,576	2,481
資金運用収益	2,280	2,221
(うち貸出金利息)	1,855	1,813
(うち有価証券利息配当金)	414	401
役務取引等収益	276	243
その他業務収益	3	0
その他経常収益	16	15
経常費用	2,118	2,225
資金調達費用	148	135
(うち預金利息)	143	130
役務取引等費用	204	224
営業経費	1,711	1,704
その他経常費用	53	161
経常利益	458	255
特別損失	0	0
固定資産処分損	0	0
税引前四半期純利益	458	255
法人税、住民税及び事業税	230	167
法人税等調整額	△87	△73
法人税等合計	142	93
四半期純利益	315	161

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

平成27年3月期 第1四半期決算説明資料

(1) 損益の概況

(単位:百万円)

	平成27年3月期 第2四半期(累計) の予想値	平成27年3月期		平成26年3月期
		第1四半期 (3ヵ月間)	前年同期比	第1四半期 (3ヵ月間)
経常収益	【4,900】	2,481	△ 95	2,576
業務粗利益		2,105	△ 102	2,207
資金利益		2,085	△ 47	2,132
役務取引等利益		19	△ 53	72
その他業務利益		0	△ 3	3
経費(除く臨時処理分)		1,718	30	1,688
人件費		996	29	967
物件費		631	△ 9	640
税金		91	11	80
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)		386	△ 132	518
除く国債等債券損益【コア業務純益】	【800】	386	△ 132	518
一般貸倒引当金繰入額 ①		△ 19	70	△ 89
業務純益		406	△ 201	607
うち国債等債券損益		—	—	—
臨時損益		△ 150	△ 1	△ 149
うち不良債権処理額 ②		176	41	135
うち株式等損益		—	—	—
与信関係費用(① + ②)	【550】	156	111	45
経常利益	【300】	255	△ 203	458
特別損益		△ 0	0	△ 0
税引前四半期純利益		255	△ 203	458
法人税、住民税及び事業税		167	△ 63	230
法人税等調整額		△ 73	14	△ 87
法人税等合計		93	△ 49	142
四半期純利益	【200】	161	△ 154	315

(注)平成27年3月期第2四半期(累計)の予想値は、平成26年5月13日に公表したものであります。

(2) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示

金融再生法ベースの開示債権額は、前年同期比1億76百万円増加し、181億78百万円となりました。  
また、総与信額に対する開示債権の比率は0.04ポイント上昇し、5.25%となりました。

	(単位:百万円、%)		(参考) (単位:百万円、%)
	平成26年6月末	平成25年6月末	平成26年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	8,382	9,428	7,844
危険債権	7,920	6,732	8,455
要管理債権	1,874	1,840	1,725
合計(A)	18,178	18,002	18,024
正常債権(B)	327,802	327,160	332,232
総与信額(C) = (A)+(B)	345,980	345,162	350,257
不良債権比率(A)/(C)	5.25	5.21	5.14

(注) 当行は部分直接償却は実施しておりません。

(3) 時価のある有価証券の評価差額

その他有価証券の評価差額は、前年同期比23億66百万円増加し、42億7百万円の評価益となりました。

	(単位:百万円)				(参考) (単位:百万円)							
	平成26年6月末				平成25年6月末				平成26年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	104,985	4,207	4,803	596	97,416	1,841	3,052	1,210	100,392	3,617	4,264	646
株式	7,152	787	1,089	301	5,521	△ 57	492	549	6,850	485	854	369
債券	91,448	3,645	3,650	4	88,814	2,533	2,559	26	89,722	3,395	3,401	6
その他	6,385	△ 225	63	289	3,081	△ 634	0	634	3,819	△ 263	8	271

- (注) 1. その他有価証券の株式等については(四半)期末月1ヵ月平均の市場価格等に、それ以外については(四半)期末日の市場価格等に基づいて算出しております。  
2. 子会社及び関連会社株式は、該当ありません。  
3. 満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

	(単位:百万円)				(参考) (単位:百万円)							
	平成26年6月末				平成25年6月末				平成26年3月末			
	帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の債券	1,100	5	5	0	2,100	△ 106	—	106	1,100	△ 10	—	10

(4) 預金・貸出金残高

預金残高(譲渡性預金を含む)は、前年同期比58億98百万円増加し、4,646億22百万円となりました。  
貸出金残高は、前年同期比8億34百万円増加し、3,454億91百万円となりました。

① 預金(末残)

	(単位:百万円)		(参考) (単位:百万円)
	平成26年6月末	平成25年6月末	平成26年3月末
預金	464,622	458,724	449,722
うち個人預金	334,053	333,853	332,223

(注) 預金には譲渡性預金を含んでおります。

② 貸出金(末残)

	(単位:百万円、%)		(参考) (単位:百万円、%)
	平成26年6月末	平成25年6月末	平成26年3月末
貸出金	345,491	344,657	349,764
うち中小企業等貸出残高	310,180	308,348	315,277
中小企業等貸出比率	89.77	89.46	90.14
うち個人ローン残高	58,382	55,065	57,807
個人ローン比率	16.89	15.97	16.52

(5) 個人預かり資産残高

個人預かり資産残高は、前年同期比3億40百万円減少し、204億85百万円となりました。

	(単位:百万円)		(参考) (単位:百万円)
	平成26年6月末	平成25年6月末	平成26年3月末
個人預かり資産残高	20,485	20,825	20,776
投資信託	10,875	8,170	10,228
個人年金保険	5,887	7,360	6,372
外貨預金	84	90	91
公共債	3,638	5,204	4,083

以 上

本件に関するお問い合わせ先  
総合企画部 橋本 TEL 092-751-4429